

アスリート対象 お金の実態調査

調査概要

調査内容：【アスリート対象】お金の実態調査

実施時期：2022年1月19日（水）～ 2月2日（水）

調査対象：マイナビアスリートキャリアによる現役アスリートへの調査（回答者数：334人）

調査手法：インターネットを利用したアンケート調査

全体サマリー

お金の不安を抱えているアスリート

87%

お金の不安が理由で引退を考えたことがあるアスリート

3人に1人以上

お金の不安TOP3

- 1位 競技生活を満足に送るためのお金があるか
- 2位 引退後、十分な収入が得られるかどうか
- 3位 資産管理の方法が分からない

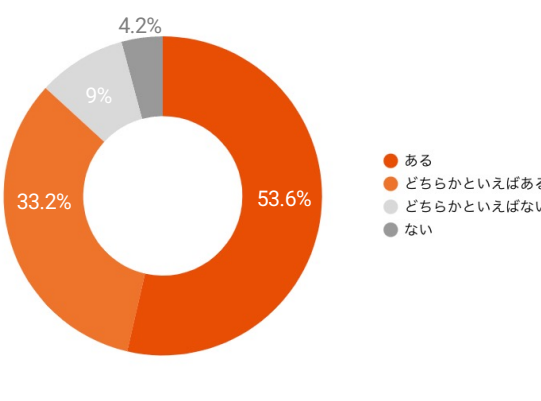
積極的にお金の管理をしていないアスリート

60%

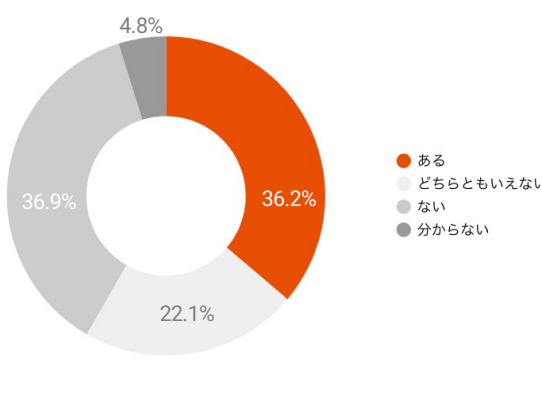
資産形成としての投資経験がないアスリート

75%

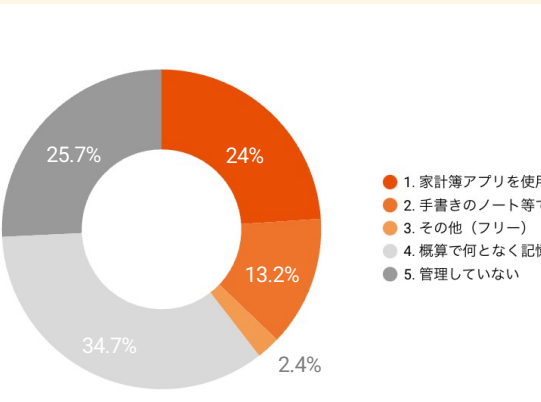
Q お金に対する不安はありますか？



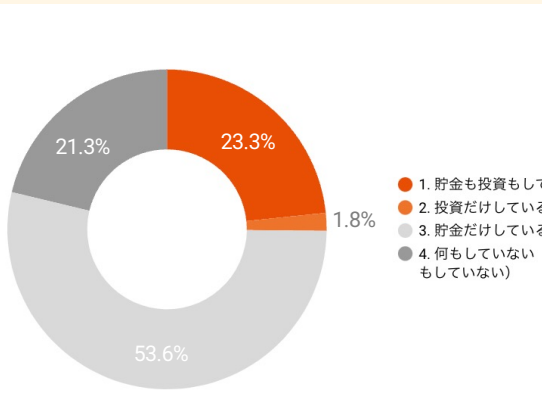
Q お金の不安が理由で、競技引退を考えたことはありますか？



Q お金の管理はどのような形でしていますか？

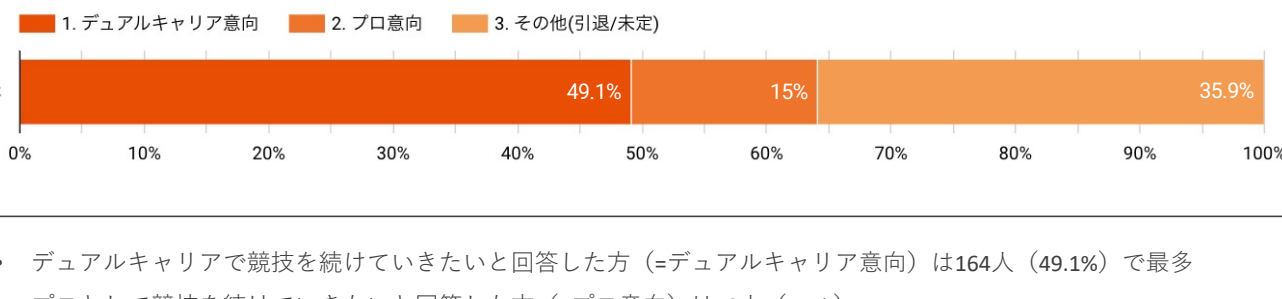


Q 現在、貯金を含めた資産形成をされていますか？



キャリア意向別

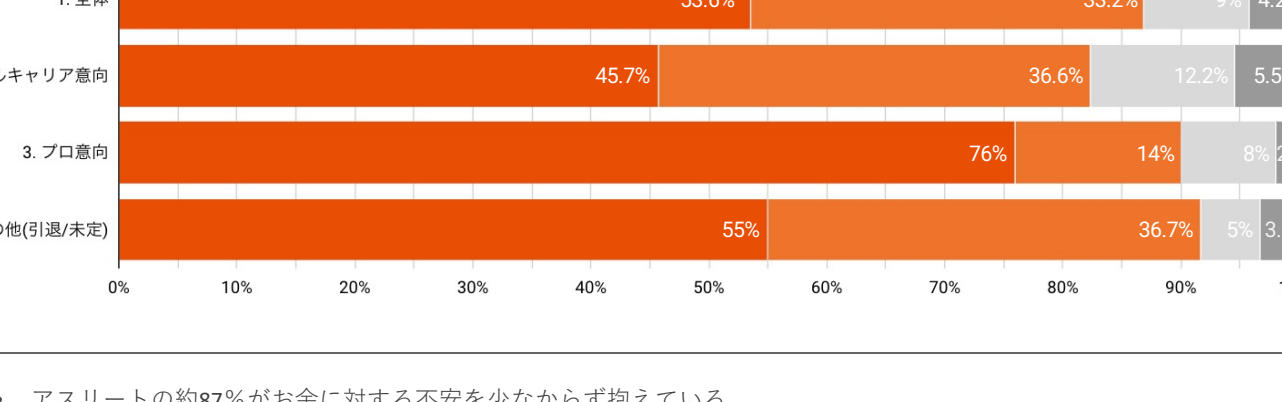
Q 今後のキャリアをどのように考えていますか？



- デュアルキャリアで競技を続けていきたいと回答した方（=デュアルキャリア意向）は164人（49.1%）で最多
- プロとして競技を続けていきたいと回答した方（=プロ意向）は50人（15%）
- 引退予定やまだ未定の方（=その他）は120人（35.9%）

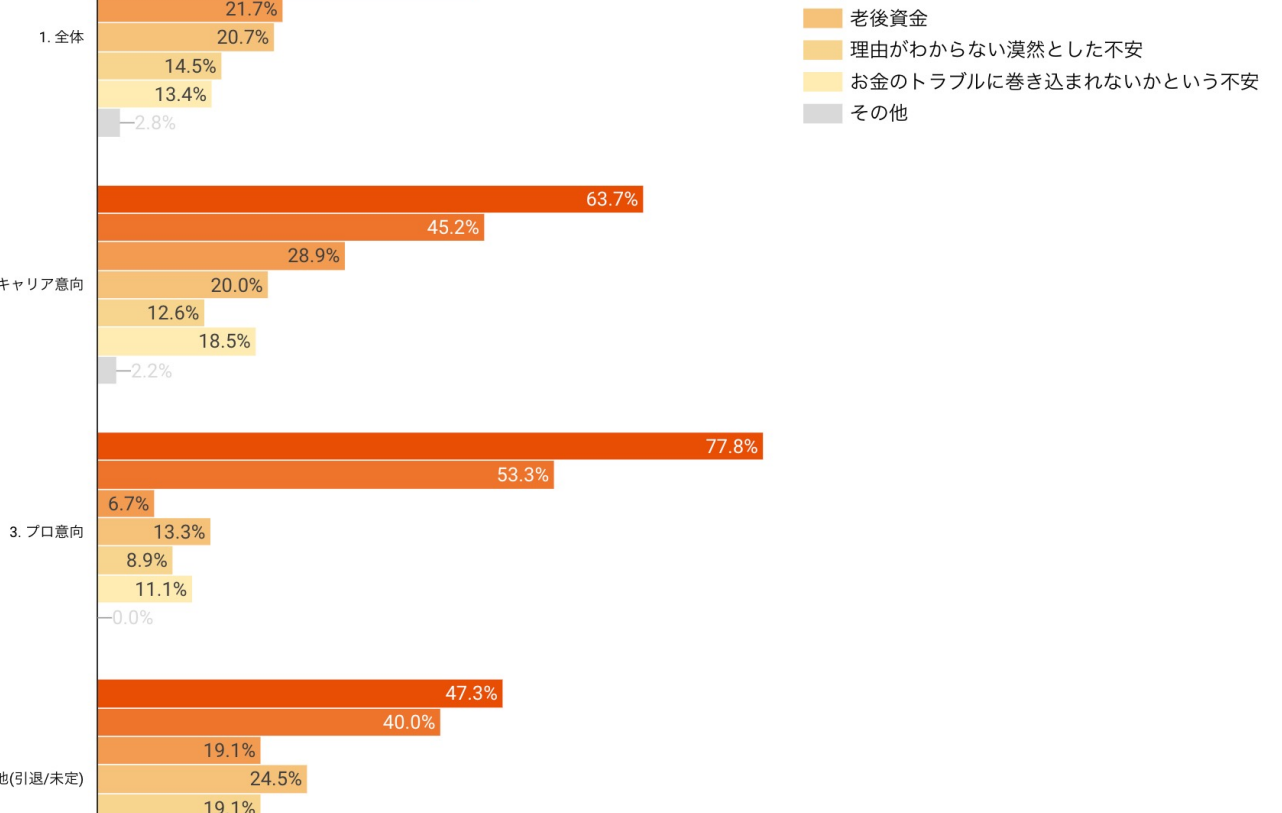
*デュアルキャリア（現役アスリートとしての競技活動と社会人として働くことを並行して行う）

Q お金に対する不安はありますか？



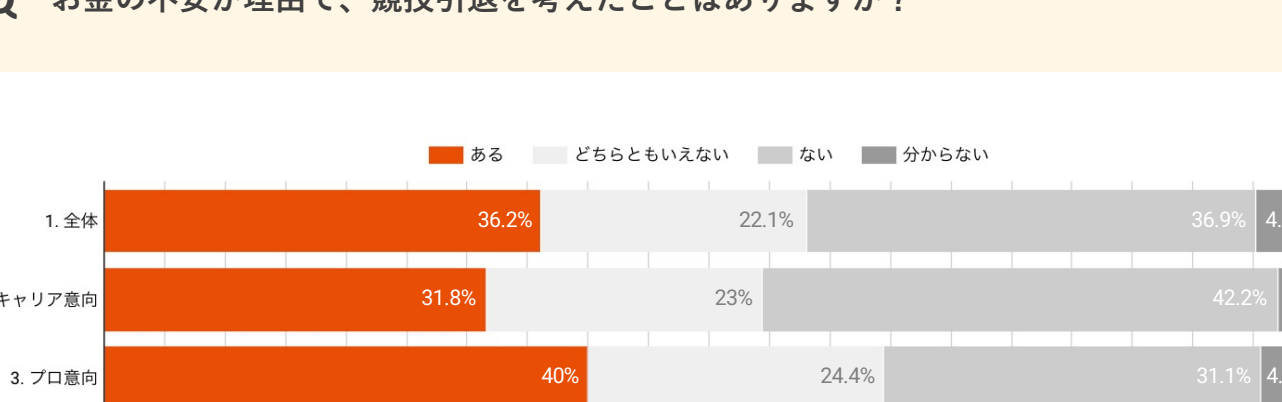
- アスリートの約87%がお金に対する不安を少なからず抱えている
- 明確に「不安あり」と回答したプロ意向のアスリートは76%で、より不安を感じている

Q どのような不安を感じますか？（複数選択可）



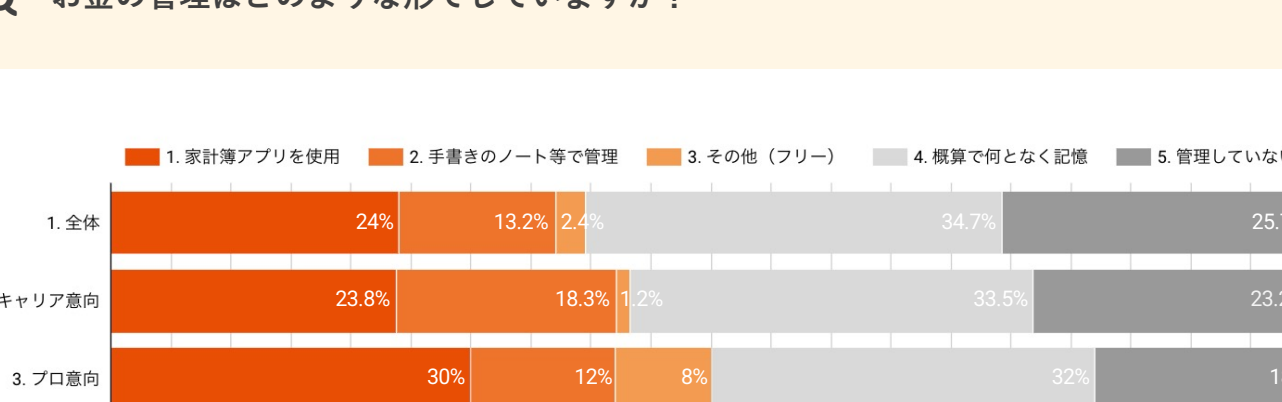
- いずれのカテゴリでも1番の不安は「競技生活を満足に送るためのお金があるかという不安」、2番目は「引退後、十分な収入が得られるかという不安」
- 特に、プロ意向のアスリートで「競技生活を満足に送るためのお金があるかという不安」の回答は77.8%と高い

Q お金の不安が理由で、競技引退を考えたことはありますか？



- いずれのカテゴリにおいても、約3人に1人がお金の不安を理由に競技引退を考えたことがある
- お金の不安の解消が、長期的なアスリートキャリア形成に少なからず影響があると考えられる

Q お金の管理はどのような形でしていますか？



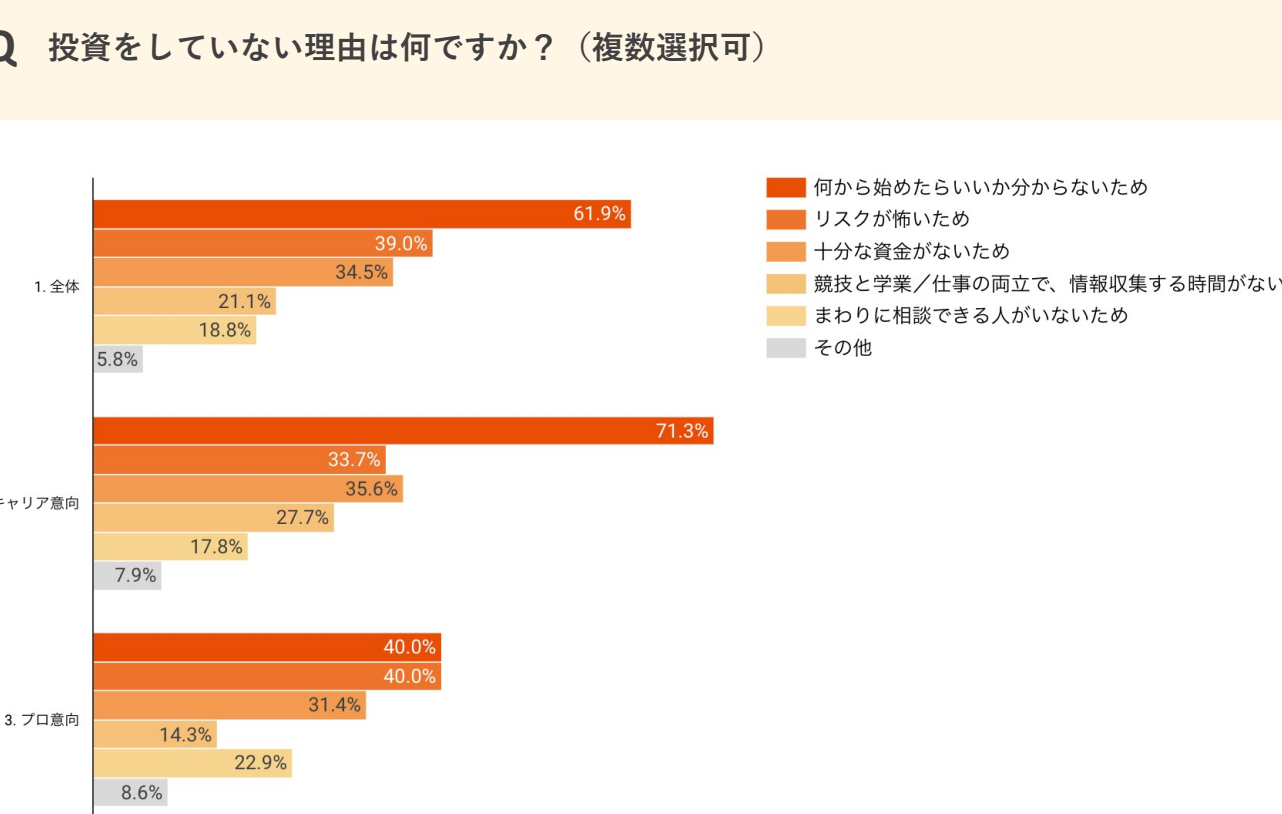
- 全体で約86%がお金の不安を抱えているものの、約60%がお金の管理に関して「何もしていない」、または「概算把握」で留まっており、不安の解消に繋がるお金の管理ができていないアスリートが多いと考えられる

Q 現在、貯金を含めた資産形成をされていますか？



- 資産形成としての投資経験がないアスリートは約75%
- 適切な投資が資産形成、そして、お金の不安の解消に繋がることがあまり知られていないことから、学ぶニーズが高いと考えられる

Q 投資をしていない理由は何ですか？（複数選択可）



- 投資をしない理由としては、「何から始めたらいいかわからないため」が最多となっており、投資の基礎的な方法を学ぶニーズがあると考えられる
- プロ意向の方に限定すると、「何から始めたらいいかわからないため」と合わせて「リスクが怖い」の割合が高く、リスクも理解した上での投資のメリットを学ぶことが重要だと考えられる